

6月4日（水）5日（木）6日（金）3年修学旅行

民泊体験

沖縄県南城市の各民家で、民泊体験を行いました。民泊先の家庭の一員として、食事の準備や後片付け、共同作業などを通して、その家庭の習慣や地域ならではの暮らしを体験しました。沖縄の方々とのお話を通して、普段聞き慣れない方言に触れたり、その地域の歴史や文化、風習について直接学んだりする機会がありました。



平和祈念資料館、国際通り、マリン体験（バナナボート）

資料館は、沖縄戦の悲惨さと平和の尊さを伝えるための施設でした。館内には、戦争中に使われた武器や日用品、そして多くの写真や証言が展示されていました。特に印象的だったのは、学徒隊として戦場に動員された中学生たちの遺品や手記です。彼らが3年生と同じ年代であったことを考えると、胸が締め付けられる思いでした。



国際通りでの自由散策では、班ごとに協力しながら楽しそうに活動していました。家族や友人へのお土産を選んだり、沖縄ならではの珍しいお菓子や民芸品に目を輝かせたりしていました。特に、ちんすこうや紅芋タルトといった定番のお菓子は人気が高かったです。



バナナボートがスタートすると、生徒たちからは歓声と笑顔があふれ、沖縄の美しい海の上を滑走するスリルと爽快感を満喫している様子でした。ボートが旋回するたびにバランスを取り、時には海に落ちてしまう生徒もいましたが、それもまた楽しい思い出となり、仲間たちと助け合いながら最高の時間を過ごしました。



修学旅行実行委員の皆さん、
ありがとうございました。

